

とういん

議会だより



平成30年4月20日

3月定例会

発行 三重県東員町議会

135号

| | |
|-------------------|----|
| 将来につながる三本柱の拡充予算 … | 2 |
| 新議会構成決まる …………… | 11 |
| 町政を問う …………… | 14 |
| あの質問はどうなったんや? ……… | 23 |

地域をつくる・未来へ投資する

る三本柱の拡充予算 万円を可決

新規事業

既存産業の活性化と新たな産業や雇用、就業機会の創出を図るため、農地の活用と「農業を核としたまちづくり」の推進に取り組みます。

町の特産品を作るため、民間事業者や農業法人と連携し、大豆の生産から加工・販売を目指します。

大豆で特産品を 新産業プロジェクトに期待

主な質疑

問 大豆栽培の新品種はありますか。

答 (建設部参事) 現在、町では95%「フクユタカ」を栽培しています。新品種は「ナナホマレ」です。

問 イオンモール東員でイベント開催の内容は。

答 (建設部参事) 来場者数は延べ2,000人で、試食販売を行い、アンケート調査も実施しました。

問 今後、設備投資などに公費投入の考えはありますか。

答 (建設部参事) 国の補助金制度があれば活用していきます。公費が必要な場合は、議会にも相談します。

3月定例会は、3月1日から22日までの会期で開かれました。平成29年度一般会計・特別会計の補正予算や平成30年度一般会計当初予算・特別会計当初予算、条例の制定など41議案を審議し、全会一致、一部賛成多数で原案のとおり可決しました。また、発議1件は賛成少数のため否決しました。



平成30年度 一般会計

・まちの形を変える・人に優しい

将来につなぐ 74億8,100

子ども支援事業 66万円

子どもの権利条例に基づいて、委員会の開催や啓発活動を行います。また、支援が必要な家庭に養育支援訪問事業を新たに行います。経費の主なものは委員報酬です。

保育園施設整備費 542万6千円

いなべ保育園の職員室、調理室などの空調設備の改修のための経費です。



斎苑管理運営経費 2,852万2千円

斎苑の維持管理と火葬業務経費、斎苑建物外壁などの改修工事の経費です。

林業経費 2,784万6千円

健全な森林管理を行うため、林地整備台帳で保全管理に努め、教育現場での木育の推進に取り組むための経費です。

都市計画経費 255万2千円

都市計画法の規定に基づき、おおむね5年ごとに行う都市計画基礎調査業務委託など、町の土地利用、都市施設、交通などの調査を行う経費などです。

労働諸費 847万円

共同福祉施設の長寿命化を図るための設計管理委託などの経費と、多目的ホールの備品劣化により音響設備などを購入し、サービスの向上を図ります。



じんかい 塵芥処理経費 3億8,427万6千円

指定ごみ袋代などの一般消耗品、一般ごみ収集委託料、桑名広域清掃事業組合負担金などの経費です。



2021年に
完成予定の
焼却施設

集中で歳出予算の抑制

一般会計当初予算を平成30年度と平成29年度と比較してみました。平成30年度の歳出（使うお金）では東員駅前開発や新産業の予算が計上されました。また、消防車両の購入や斎苑の改修工事、児童数の増加に伴い、神田学童保育所の設計委託も予算計上されています。

歳入（入るお金）では法人町民税の減収が見込まれ、平成29年度に引き続き財政調整基金（貯金）を取り崩す予算となっています。歳入・歳出とも2億6,700万円の減となりました。

| 項目 | 内容 | 平成 30 年度 | 平成 29 年度 | 増減率 |
|--------|------------------------------------------------------------|--------------|--------------|--------|
| 議会費 | 議会活動に必要な経費です。 | 1億2,531万円 | 1億2,749万3千円 | △1.7% |
| 総務費 | 全般的な管理事務、庁舎管理、徴税、戸籍、選挙費用などです。 | 9億3,178万9千円 | 9億5,599万6千円 | △2.5% |
| 民生費 | 町民のみなさんの一定水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要な経費です。 | 26億4,857万5千円 | 28億7,014万9千円 | △7.7% |
| 衛生費 | 健康で衛生的な生活環境を保持するための経費です。予防接種、ごみ処理などの費用です。 | 7億2,168万3千円 | 6億7,636万円 | 6.7% |
| 労働費 | 労働福祉の事業に必要な経費です。 | 847万円 | 332万5千円 | 154.7% |
| 農林水産業費 | 農林水産業の振興に係る経費です。 | 1億8,407万7千円 | 1億8,993万9千円 | △3.1% |
| 商工費 | 商工業の振興、観光などに係る経費です。 | 1,518万円 | 1,667万3千円 | △9.0% |
| 土木費 | 町民のみなさんが使う道路・公園などの建設や維持管理、都市計画に係る経費です。下水道事業特別会計への支出も含まれます。 | 5億6,466万1千円 | 6億2,583万9千円 | △9.8% |
| 消防費 | 消防や災害対策などの経費です。 | 4億2,775万1千円 | 4億410万8千円 | 5.9% |
| 教育費 | 教育委員会の費用・学校教育・社会教育・保健体育などに係る経費です。 | 12億8,964万8千円 | 13億3,796万3千円 | △3.6% |
| 公債費 | 借りたお金の返済金（元金と利子）です。 | 5億5,385万6千円 | 5億3,015万5千円 | 4.5% |
| 予備費 | 予算の不足や予定外の支出に備える費用です。 | 1,000万円 | 1,000万円 | 0.0% |
| 合計 | | 74億8,100万円 | 77億4,800万円 | △3.4% |

事業の選択と



新しくなった三和学童保育所

主な質疑

問 公園施設修繕料300万円の予算ですが、設備の被害はありましたか。

答 (建設課長補佐) トイレの窓ガラスが割られたことから、壁に変更しました。

問 陸上競技場経費が増えた理由は。

答 (社会教育課係長) 多目的グラウンド面管理委託料の増額として、雑草処理費を今回は計上しました。

問 職員全員が受けるメンタルヘルスチェック委託の積算内訳は。

答 (総務課主幹) 職員一人当たり600円で、ストレス要因の集団分析は一つの部署で2,400円です。

問 庭園等管理委託料の委託内容は。

答 (総務課主幹) 芝刈りを年3回、除草剤の散布を年2回、人力除草を年3回、中高木の剪定を年1回実施

しています。

問 広報広聴経費の拡充する内容は。また、その効果は。

答 (政策課長補佐) ホームページを見やすくするための更新委託料の経費です。スマホでも見やすいように改善していきます。

問 総合賠償保険はどこまで網羅していますか。

答 (会計課長補佐) 町施設内の事故や財物に損傷を与えたときの補償などがあります。

問 産業医の面談費用は、教員の過重労働を前提にした予算ですか。

答 (教育総務課参事) 予防という意味の予算です。過重労働の縮減に取り組みます。

問 敬老経費賞賜金と敬老事業補助金の内訳は。

答 (長寿福祉課長補佐) 賞賜金は、100歳の祝い金

です。

敬老事業補助金は、敬老会を実施した自治会に定額敬老行事補助や地域見守り補助、運営支援参加者補助として交付しています。



ひび割れが目立つ第一中学校校舎

企業会計予算の状況は

特別会計とは

特定の事業を行う場合、特定の歳入を財源としてその事業運用を行う会計で、一般会計と区別して経理をします。

国民健康保険

歳入歳出予算総額は29億6,980万円、前年度比3億1,890万円の減となります。

平成30年度から県が財政運営の責任主体となります。被保険者数は一般分で5,655人、退職分で56人、合計5,711人を見込んでいます。

主な質疑

問 一般会計からの繰り出しはどのようになりますか。

答 (保険年金課長補佐) 法で決められているものは引き続き一般会計から繰り出すこととなります。

問 国民健康保険事業費納付金を県に納付することになりますか、東員町の納付金は、県内市町と比較してどうですか。

答 (保険年金課長補佐) 一人当たりの納付金は14万6,866円となり、中間辺りに位置しています。

後期高齢者医療

歳入歳出予算総額は2億8,470万円で、前年度比3,290万円の増となりました。被保険者数は、2,959人を見込みました。

75歳以上の高齢者を対象に県の後期高齢者医療広域連合で保険の給付などを行っています。

反対討論 (大崎議員)

保険料軽減措置の均等割は7割から5割に、所得割の2割軽減は廃止されます。一般病床の食費や居住費の患者負担増などあり、くらしや家計に影響があると考え反対します。

賛成討論 (川瀬議員)

高齢者医療を安定的に支えるため、負担能力に応じて公平に負担しています。医療を守るための必要な運営費であることから賛成します。

介護保険

歳入歳出予算総額は16億3,970万円で、前年度比2億4,940万円の減額となりました。

第7期介護保険事業計画における給付や介護予防・日常生活支援総合事業の費用、地域包括ケアシステムを推進するための在宅医療・介護連携推進事業、認知症総合支援事業などを計上しました。

主な質疑

問 地域密着型サービス給付費の減額の要因は。

答 (長寿福祉課長補佐) 介護保険法の改正で、通所介護サービスが地域密着型サービスへ移行となりました。

第6期介護保険事業計画では、移行を見据えて予算計上していましたが、一部の事業所が移行しなかったため、見込額が低くなりました。

反対討論 (大崎議員)

要支援者の訪問・通所介護は保険給付でなく、完全に総合事業に移行し、介護予防サービス等給付費は大幅な減です。要支援者が必要なサービスを利用してきているのか心配です。

高額介護サービス費の負担上限引き上げや福祉用具貸与価格が上限を超えれば利用者負担になるなど、必要な支援が制限されれば家族介護への負担も増えると考え反対します。

賛成討論 (川瀬議員)

事業計画に基づいて介護給付や介護サービスを提供し、介護が必要になっても地域で安心して生活できる支援を進めています。

介護保険事業への安定した運営と、給付費準備金からの繰り入れや低所得層への段階設定の負担軽減を図る配慮がされており、適切な金額設定であると理解をし、円滑な事業運営をしていることから賛成します。

平成30年度の特別会計

下水道事業

歳入歳出予算総額は8億880万円で、前年度比1億6,750万円の減額となりました。

マンホールポンプ施設などの維持管理費や建設改良費では、管渠布設工事費を計上し、流域下水道事業では、北勢沿岸流域下水道事業に伴う建設負担金を計上しました。

主な質疑

問 城山地区のマンホールふたを全部取替えるのですか。
答 (上下水道課長補佐) 平成30年度から設計し、毎年100枚ずつを5力年で交換していく予定です。



ピカピカの一年生 (神田小学校)

水道事業

予定給水戸数9,500戸、収入で3億804万円、支出は2億8,285万6千円を計上しました。建設改良費では、新低区配水池を増設するための詳細設計業務委託、第二水源地の設備更新工事などを行っています。

主な質疑

問 新低区配水池の増設規模は。

答 (上下水道課副参事) 容量は1,500m³の配水タンクを計画しています。

問 第二水源地機器電気計装設備更新工事の内容は。

答 (上下水道係長) 主なものは、ポンプ設備の更新です。

ほかに、電気設備や受電盤、変圧器盤の更新をします。



城山小学校の入学式

平成29年度予算総額は 78億9,592万4,000円 1億3,834万8,000円の増額

障害者自立支援事業 2,316万円

自立支援給付費と障害児通所給付費等が、大幅に増加したため増額します。

医療費給付経費 200万円

インフルエンザの流行で、医療給付経費（子ども医療費）の支出が増加する見込みのため増額します。

町単独道路整備事業 103万円

町道用地を予定していた面積より広く買収するため増額します。



母子保健事業 238万5千円

妊婦健診と不妊治療および療育医療費の増額と、幼児健診で栄養指導を行う栄養士の人件費を増額します。



土地改良事業 1,735万8千円

事業費の確定による負担金の精査と、国の補正予算による事業費増額に伴う増額です。

団員退職報償費 184万4千円

退団した消防団員の退職報償金です。

入札による事業費の精査に伴う減額と、子ども医療扶助費や障害者自立支援給付費、町道用地買収経費などの事業量の増加に伴い、既定予算に歳入歳出それぞれ1億3,834万8千円を増額補正し、予算総額は78億9,592万4千円になります。

国民健康保険

既定予算に歳入歳出それぞれ1億1,649万9千円を増額補正し、予算総額を34億942万8千円としました。

主な内容は、歳出で決算見込みによる一般被保険者の医療給付費を増額し、基金にも積み立てます。歳入の財源は繰越金を計上しました。

主な質疑

問平成30年度から県下で広域化されますが、基金はどうなりますか。

答(保険年金課長補佐)東員町保有の基金であるため、本町国民健康保険加入者のために活用することになります。

後期高齢者医療

既定予算に歳入歳出それぞれ2,930万6千円を増額補正し、予算総額を2億8,110万6千円としました。

歳出の後期高齢者医療広域連合納付金の保険料等負担金の精査による増額です。歳入では、後期高齢者医療保険料の収納見込み額を増額しました。

介護保険

既定予算に歳入歳出それぞれ1億円を増額補正し、予算総額を2億3,272万3千円としました。

歳出は介護給付費準備基金の積立金を増額し、歳入では繰越金を増額しました。

下水道事業

既定予算に、歳入歳出それぞれ6,544万円を減額補正し、予算総額を9億1,539万4千円としました。

排水量の減少による負担金の減額と、工事などの入札差金により減額となりました。

主な質疑

問町の北勢沿岸流域下水道維持管理負担金の今後の推移はどう予想していますか。

答(建設部長)下水道の普及率が増えれば負担金も増えますが、現在の普及率が90%台と高く、大きく増える心配はありません。



いつまでも元気で

**東員町人権が
尊重される
まちづくり条例の制定**

「障害者差別解消法」「部落差別解消法」と「ハイトスピーチ解消法」を合わせ3件の人権に関する法律が施行されました。

また、LGBTとも称される性的少数者の問題を含めた新たな人権課題なども顕在化しており、いまだ差別により人間の尊厳が侵害されていると言わざるを得ない状況があります。広く町民の皆さんに人権について、改めて考える契機として制定するものです。



山田溜公園のイヌナシ

**東員町石油貯蔵施設
立地対策等交付金基金
の設置及び管理に
関する条例の制定**

消防団に配備されている消防ポンプ自動車は、国からの「石油貯蔵施設立地対策交付金」を活用し、約20年周期で更新しています。この基金を設置することで、消防自動車の更新に必要な財源を計画的に確保することができ、財政負担の軽減が図られます。

**東員町
後期高齢者医療に
関する条例の改正**

改正の主な内容は、後期高齢者医療制度の加入時の住所地特例を見直し、国民健康保険の住所地特例の適応を受けている方について、従前の市町村が加入する後期高齢者医療広域連合が保険者になるものです。

**東員町
介護保険条例の
改正**

3年ごとに介護保険事業計画を策定し、第1号被保険者の介護保険料を改定するものです。保険料の基準月額を4,746円で、前期より52円の増額となります。また、介護保険法の改正により所得基準額を190万円未満を200万円未満に、290万円未満を300万円未満に変更するものです。

**東員町
国民健康保険
条例の改正**

国民健康保険制度改革に伴い、国民健康保険事業費納付金や保険給付費等交付金などが創設され、一般被保険者の保険料の賦課に関する基準等に規定の整備を行うものです。

**東員町指定居宅介護
支援等の事業の人員
及び運営に関する基
準等を定める条例の
制定**

介護保険法が改正され、平成30年4月1日から、指定居宅介護支援事業の指定権限などが、三重県から東員町に移譲されることに伴い、本条例を制定するものです。

低所得者に係る軽減判定所得では、算定における被保険者の数に乘じる額を、2割軽減では49万円から50万円に、5割軽減では27万円から27万5千円に引き上げ、軽減対象の拡大が図られます。

新しい議会構成です

任期満了に伴い、議長・副議長の選挙後、議会運営委員会と4つの常任委員会の新しい役員・委員を選任しました。



近藤 敏彦 副議長



島田 正彦 議長

◎委員長 ○副委員長

| | | | |
|----------------|---------|---------|--------|
| 総務建設常任委員会 | ◎石垣 智矢 | ○大崎 潤子 | 山崎 まゆみ |
| | 南部 豊 | 水谷 喜和 | 山本 陽一郎 |
| 教育民生常任委員会 | ◎片松 雅弘 | ○川瀬 孝代 | 大谷 勝治 |
| | 三林 浩 | 近藤 敏彦 | 鷲田 昭男 |
| | 三宅 耕三 | | |
| 議会広報常任委員会 | ◎三林 浩 | ○山崎 まゆみ | 大谷 勝治 |
| | 近藤 敏彦 | 南部 豊 | 川瀬 孝代 |
| 予算決算常任委員会 | ◎山崎 まゆみ | ○三林 浩 | 他11人 |
| 議会運営委員会 | ◎川瀬 孝代 | ○大崎 潤子 | 片松 雅弘 |
| | 三林 浩 | 石垣 智矢 | 山崎 まゆみ |
| 監査委員 | 三宅 耕三 | | |
| 桑名広域清掃事業組合議会議員 | 島田 正彦 | | |
| 桑名・員弁広域連合議会議員 | 近藤 敏彦 | 鷲田 昭男 | |
| 消防委員 | 片松 雅弘 | 三林 浩 | 石垣 智矢 |
| 都市計画審議会委員 | 石垣 智矢 | 南部 豊 | |
| | 水谷 喜和 | 大崎 潤子 | |

の 賛 否

回(3月)定例会



| 審議結果 | 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----------------------------------------|------|------|-----|------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|-------|------|
| | | 大谷勝治 | 片松雅弘 | 三林浩 | 石垣智矢 | 山崎まゆみ | 近藤敏彦 | 島田正彦 | 南部豊 | 水谷喜和 | 鷺田昭男 | 川瀬孝代 | 三宅耕三 | 山本陽一郎 | 大崎潤子 |
| 可 | 農業委員会の委員の任命について (14 議案) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町人権が尊重されるまちづくりの条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町石油貯蔵施設立地対策等交付金基金の設置及び管理に関する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 29 年度東員町一般会計補正予算 (第 6 号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 29 年度東員町国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 29 年度東員町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 29 年度東員町介護保険特別会計補正予算 (第 4 号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 29 年度東員町下水道事業特別会計補正予算 (第 3 号) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 30 年度東員町一般会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 30 年度東員町国民健康保険特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成 30 年度東員町後期高齢者医療特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |



各議員

平成30年第1

| 審議結果 | 議案名 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|-----|------|-------|------|------|-----|------|------|------|------|-------|------|---|
| | | 大谷勝治 | 片松雅弘 | 三林浩 | 石垣智矢 | 山崎まゆみ | 近藤敏彦 | 島田正彦 | 南部豊 | 水谷喜和 | 鷲田昭男 | 川瀬孝代 | 三宅耕三 | 山本陽一郎 | 大崎潤子 | |
| 可 | 平成30年度東員町介護保険特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 可 | 平成30年度東員町下水道事業特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 平成30年度東員町下水道事業会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 指定管理者の指定について（町民プール） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 監査委員の選任について（議会選出） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 消防委員会の委員の選任について（議会選出） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 国民健康保険財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 可 | 東員町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 否 | 「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を求める意見書 | ○ | × | × | × | × | × | - | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | |

議長（-）は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長裁決。○は賛成、×は反対

一般質問

町政を問う

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 片松 雅弘 | 15 |
| 1. 健康寿命、健康活躍の町について | |
| 2. 空き家対策について | |
| 3. サイレン吹鳴について | |
| 2. 南部 豊 | 16 |
| 1. 東員駅周辺市街化形成について | |
| 3. 三林 浩 | 17 |
| 1. 学校教育現場のあり方について | |
| 2. スポーツ協会の推進向上について | |
| 4. 川瀬 孝代 | 18 |
| 1. 子どもの貧困について | |
| 2. 引きこもりの社会復帰支援について | |
| 3. ヘルプカードについて | |
| 5. 大崎 潤子 | 19 |
| 1. 町政に対する町長の考え方について | |
| 2. 公共交通について | |
| 6. 石垣 智矢 | 20 |
| 1. 東員駅周辺中心市街地形成について | |
| 7. 大谷 勝治 | 21 |
| 1. 東員駅周辺の開発について | |
| 2. 新産業について | |
| 3. 交通行政について | |
| 8. 山崎まゆみ | 22 |
| 1. 地域公共交通について | |
| 2. 市民活動支援センターと行政との協働について | |
| 3. 「生徒が考える教育」の取組について | |

一般質問とは、町政財政全般について、町長の考えや疑問点を質す政策論議のことをいい、ただ定例会のみ行われます。

今定例会では、8人の議員が一般質問を行いました。

過去の一般質問はこちらから

原稿は質問者が作成したものを掲載しています。



元気で長生きできる施策を

いきがいづくりを推進します

問 少子高齢化が急速に進む中「健康寿命」は重要な課題です。平成28年度から三重大学と連携・協力した町の健康寿命の調査成果を伺います。

また、県の健康づくり総合計画では、健康寿命とは介護認定（介護サービス）を受けることなく、自立して心身共に健康的な日常生活を営むことができるように、健康寿命をいかに延ば



片松雅弘

すかが、大事とされています。少しでも「元気で長生き」できるよう町で行っている施策・考え方を伺います。

答

福祉部長 県内の市町間の健康寿命に格差はみられますが、本町は男女共に高い水準で健康寿命を保っています。この要因分析を三重大学と連携・協力し、実施しているところです。

今回の調査では、特に男性の健康寿命は県の南部が短く、北部が長い傾向でした。関連要因として北部は「二次産業従事者をはじめとした比較的健康な労働人口が流入することにより健康寿命が長くなっているのではないかと」との報告が大学

側からありました。この仮説のもと、本町の健康寿命との因果関係をさらに調査研究を大学と進めていきます。

町では気軽に介護予防やシニアクラブ活動に参加する「いきがい」づくりなどを推進していきます。



気軽に楽しい集い（笹尾東四丁目の「お茶しませんか」）

サイレン吹鳴は

問 町民の生命と財産を守ることに大きく関わっている「サイレン吹鳴」を取りやめて1年余りになります。町民の皆さんや消防団の皆さんから「ぜひサイレン吹鳴を復活してほしい」という声を聞きます。サイレン吹鳴をやめて問題はありませんか。

答 **生活部長** 火災発生時には、三重北消防指令センターから消防団員にメールが配信され、サイレン吹鳴以外の方法で招集が可能となりました。サイレン吹鳴を廃止して1年5カ月経過していますが、消火活動に影響のある問題は報告されていません。

町民の生命と財産を守ることに大きく関わっている「サイレン吹鳴」を取りやめて1年余りになります。町民の皆さんや消防団の皆さんから「ぜひサイレン吹鳴を復活してほしい」という声を聞きます。サイレン吹鳴をやめて問題はありませんか。

南部 豊



駅前周辺市街化形成は 市街化編入が見えてきました

問 東員駅周辺における中心地市街化形成は、東員町の「まちづくり」の中でも、地域住民の皆さんにとっても重要課題です。

今回の中心地市街地形成事業は、公共性を考えた上、この開発が町民の皆さんにとって、「社会的効果は何をもたらすのか」を明確にして、共有しなければならぬと私は考えています。

市街化編入が見えて開発の可能性が出てきた今、将来に向けた当町の「新しいまちづくり」の考え方を伺います。

① 基盤整備や市街地整備を通じて都市機能の集積を図るコンパクトシティとして街づくりを進めるとは、どのようなことですか。

② 駅周辺に民間開発を活用して、住居系市街地形成を図るとありますが、想定規模はどれくらいですか。

③ 東員第一中学校の移転、生活に必要な商業系施設や医療・介護系施設の誘致は、どうですか。

④ 耕作面積の減少や水利用の負担増の対策はどのようですか。

⑤ 継続農業者への代替地はどうなりますか。

答

町長 ①この地域に本町の顔にふさわしい、人が暮らしやすい、小さな都市機能を集積した街づくりができれば本町の持つ可能性は大きく向上すると思います。

②市街地整備予定区域は、約37haですが、これを3つのブロックにエリア分けし、整備を進める予定です。

③この地区に、商業ゾーンや医療ゾーンなどを整備し、東員第一中学校を、この民間開発エリアへの移転を考え、教育委員会を中心に、三重大学の英知も借り、その位置も含め検討していきます。

建設部長 ④現在、減少する面積によって水利用などに影響がでることについては、神田土地改良区に協力いただき、試算しています。負担につきましては、引き続き協議していきます。

⑤代替地を希望される農業者の方には、行政として候補地の提案などに積極的に関わっていきます。



社会的な効果はなに

スポーツの果たす役割は

健やかな体の育成です

問 スポーツ協会の推進向上について伺います。

①スポーツは「心・技・体」が求められますが、教育長は教育とスポーツの関係をどのように考えていますか。
②スポーツ協会の今後の推進について、どう考えていますか。

答 教育長 ①アメリカの国立臨床幼児教育センターでは、就学時に培

いた大切な要素は自信、好奇心、計画性、自制心、仲間意識、意思疎通能力、協調性の7つの能力と云っています。

これらの能力は、生後まもない時期から身につけた基礎の上に積み重ねられて育てられるのです。今後の人生でうまくいく生活の基盤となるものでもあります。一方でこれらの能力は、全てのスポーツに親しむ中で育てることができるものでもあります。

また、スポーツには人間を育てる、それも楽しみを伴いながらできる素晴らしいもので、それほどスポーツの持つ力は、心身の健やかな発達以外にも人が育つ

上で大きな力があると考えています。

東員町教育委員会では、スポーツの持つ魅力を十分認識し、学校教育での「健やかな体」の育成と社会教育での「生涯スポーツの推進」を二本柱として、具体的な施策を進めています。

教育委員会事務局長 ②本町のスポーツ協会は、生涯スポーツの振興、体力や競技力の向上を図り、全ての町民が体力や年齢に応じ

たスポーツ活動を行える環境づくりに役立てるために「体育協会、スポーツ少年団、フレンドリークラブ」がスポーツ協会の下で、効率的な運営を図ることなどを目的に設立し、6年余りが経過しています。

スポーツ協会に一元化したことで、3つのスポーツ推進団体と情報の共有や伝達などの連携が円滑となり、効率的な組織運営ができるようになりました。

今後もスポーツ協会と連携を密にし、最終目標である「協会の法人化」を目指してもらえるように期待しています。



三林 浩



「心・技・体」の精神で

子どもの貧困は 育つ環境づくりを進めます



川瀬孝代

問

2013年に「子ども
の貧困対策推進
法」が制定され、教育・生
活・経済支援などを進める
「子どもの貧困対策大綱」
を定め、都道府県は対策へ
の計画を策定しました。

ひとり親家庭の就労支援
など対策は進んでいますが、
2017年には厚生労働省
の調査で、子どもの7人に
1人が貧困であることが分
かり、厳しい現状が続いて
います。

日本の貧困は相対的貧困
で、見た目では判断できな
いことで困っている実感が
伝わらないことがあります。
食生活では、偏った食
事による栄養素不足や食事
をとれないなどの問題があ
ります。

町として、子どもの貧困
の現状への認識や考え方、
調査、実態の把握など、実
施している施策を伺います。

答

町長 貧困問題は、
雇用の不安定化、低
賃金での就労の常態化やひ
と親家庭の増加で、生活
に苦しさを感じる子育て世
帯が少なくないことを示し
ています。

町としては、具体的な把
握はしていませんが、児童
手当や児童扶養手当の支給、
福祉医療費の助成、生活保
護対策、5歳児幼稚園保育

料の無償化を実施していま
す。また就学時には、就学
援助制度や町の奨学金給付
制度など実施し、真に困っ
ている家庭の相談にのって
います。

子どもの貧困は大きな社
会問題と認識し、栄養不足
による発育の遅れや学力不
振など、子どもに弊害をも
たらすものだと感じていま
す。平等に教育の機会が与

えられ、将来に資する人材
として社会に羽ばたけるよ
うにすることが重要と感じ
ています。

健やかに育つ環境づくり
を進めていきます。

教育長 重要課題の一つで
あり「経済格差を教育格差
にしない教育を進めていこ
う」とうたってきました。
親の過酷な就労状況や強い
ストレスは、子どもの発達
に計り知れない悪影響を与
えています。

教育施策として、就学援
助体制の充実と教育内容の
創造と教育条件整備、デー
タを分析し現状把握、仲間
づくりの推進の方向で進め
ています。



栄養バランスの取れた食事を

大崎潤子



現憲法への考えは

武力使わない崇高な精神です

問 町政に対する町長の考えを伺います。

①多くの命を奪った戦争が1945年に終わり「戦争はいやだ」という国民の思いを集めた憲法9条ができました。戦後の日本が海外で武力行使しなかったのは「9条があるから」と思います。

昨年5月3日、安倍首相は突然「9条に自衛隊を書き込む」と述べました。そ

の後、改憲への動きが強まっています。世界に誇る現憲法を生かす政治を実現することが国民の願いです。9条を守り、憲法の理念である、平和、人権、民主主義を生かす政治を国民は望んでいます。町長の考えはいかがですか。

②新年度予算に新規事業は見当たりませんが、どんなまちづくりを進めますか。

③農福連携事業は、耕作放棄地を利用して始まりました。今後の取り組みはどうですか。

答 町長 ①個人的見解ですが、憲法改正が大きな国民的議論に発展する気配を感じています。現憲法は、私たち国民の権利や自由を保障し、権力の暴走を止めるよりどころです。

先の大戦での大きな反省の上に立ち、わが国は、世界平和を達成する手段として、決して武力を使わないという崇高な精神が宿った、素晴らしいものであると思います。70年間大切に守ってきた事実を重く受け止める必要があり、普遍的価値のある憲法を改正するのであれば、重大な大義が必要です。2020年の東京オリンピック、近隣諸国をめぐる課題がその大義とは到底考えられません。

世界で唯一の被爆国日本が「核兵器禁止条約」議論に、非核平和、軍縮の立場にある日本政府が参加しなかったことは日本人として大変残念です。

②次の50年に向け、東員駅前エリアを本町の顔となるよう開発し、第一中学校の

移転など将来を見据えて取り組みます。

③露地栽培も3年目を迎える良い作物ができるようになりました。安定経営を図るには施設栽培も取り入れた取り組みが必要だと考えています。



日本憲法 読んでみませんか

駅前開発の事業計画は 一年以内に公表します



石垣智矢

問

東員駅周辺は、農業振興地域のため、今まで開発が困難でした。しかし、市街化地域への編入の可能性が出てきた今、本格的な駅前開発が始まるうとしていきます。次のことを伺います。

①東員駅周辺の市街地形成は、どのような将来設計を描き、事業計画を進めていきますか。
②第一中学校を駅前に移転する予定ですが、通学路の整備など、子どもたちの安全・安心をどのように考えますか。

答

町長 ①新しい市街地形成は、福祉・医療や商業など、暮らしや経済活動の中心となる地域を目指します。

また、公共施設を活用できるような第一中学校の移転・整備を進めることで、将来を見据えた複合的な地域整備になると考えています。

しかし、来年7月に開催される三重県都市計画審議

会までに結論を出さなければなりません。今回は民間開発手法を採用し、事業パートナーである積水ハウスと協力体制で進めていきます。

具体的な内容は、事業者と協議をしていきますが、本町の特徴を盛り込みながら事業計画を考えていきます。

②教育委員会や学校が道路管理部門と一緒に、安全な通学路編成に努めていきます。

また、地域内ではできるだけ車の進入を制限し、歩行者を優先させる道路を多く造るなどの安全対策を考えていきます。

再質問（一問一答）

問

神田地区の大きな住居開発は、さらに子どもの人口格差につながりますが、その対策を伺います。

答

町長 教育委員会と協議をしながら、学区の変更なども検討していきます。

問

駅前開発事業は、将来設計と長期的な事業計画が重要です。いつまでに作成をし、町民の方に公表しますか。

答

町長 一年以内には公表します。地域住民の方と意見交換をしながら、より良い事業計画を作成していきます。



東員駅周辺はどう変わるかな

朝市の今後は

開発エリア内を検討します

問 東員駅周辺の開発について、農福連携事業の事業所と朝市（施設ガラス温室）の今後の展望を伺います。

答 町長 開発予定エリア内にある育苗研修交流施設は、毎月第1・第3日曜日に展示棟を活用した「朝市」を開催し、花卉^{かき}くらぶが花木棟を活用した花づくりを行っています。



大谷勝治

また、農福連携事業の事業所が、野菜栽培を中心とした事業を管理棟を拠点として展開しています。この施設は東員駅周辺の中心市街地形成を予定しているエリア内に含まれることから、施設全体を廃止（取り壊し）する方向で考えています。農福連携事業の事業所の設置場所は検討しなければならぬと考えています。

朝市については、同様、あるいはそれ以上の機能を持った場を求めるのか、今後とも継続するのも含め、場所のこともありますので、関係者とも協議しながら検討していきます。

再質問（一問一答）

問 東員駅前開発事業が今後順調にいけば、農福連携事業の事業所と朝市のガラス温室は取壊しが予想されますが、12月議会では、今後も継続していくと伺っていますが、どこに、いつ、どのような形で継続していくのか、取り扱いについて伺います。

答 町長 ガラス温室は壊されると思われます。駅前開発は10年以内に街の形ができる予定です。したがって、「つりぼこ」などのような直売機能が整備できれば開発エリア内の直売所が早い時期に誘致が可能となります。その場合は、今までの朝市でのボランティアの役割は終了します。



どうなる朝市

大豆栽培に期待

問 新産業について、大豆栽培は農福連携事業との関連性があるのか伺います。

答 建設部参事 大豆栽培による6次産業化事業の展開により、農業の産業化や農業に付随した産業を育てることで、農業にかかわる雇用の機会を創出し、農福連携事業で取り組んでいる福祉事業所農業から一般就労ができる場の拡大につなげていきたいと考えています。

市民活動と行政の協働は 活動の養成と支援をします



山崎まゆみ

問

平成28年6月に、東員町総合文化センター2階に開所された「市民活動支援センター」について、目的と利用状況はいかがですか。
行政が市民活動に委託してできることを調査し、行政と市民活動の協働が進められるようにしていますか。

答

町長 市民活動支援センターは、常駐職員を配置し、誰もがいつでも気軽に利用できる体制になっています。

住民のニーズは多種多様になってきていることに加え、少子高齢化が進み財政状況が厳しく、こうした社会環境の変化に対応するには行政と市民活動との連携で地域課題を解決していかないとけません。

センターでは、同じ志を持つ団体間の連携協力や個々の人材の能力を生かすため、学習会開催などで、職員自らも研さんを積みながら活動団体支援を行っています。登録団体は68あり、

子ども・高齢者・環境・文化など幅広い活動を行っています。

行政と協働で活動を行っているのは、花づくりをして公共施設に配って町の美化に努める団体、ごみ減量や環境保全を通じてまちづくりに取り組む団体、読み聞かせで健やかな成長を支援する団体などに業務を委託しています。

得意な分野で公的サービスに市民活動が主体的に関わることは、市民生活を豊かにし重要であるため、市民活動の養成支援をしてい

きます。行政と市民との連携が図られ、お互いの得意分野を生かした共生社会が実現することこそ、将来に希望が持てる持続可能な地域社会ができあがるのではないのでしょうか。

生徒が考える教育は

問

東員町の小・中学校教育ではどのように取り組まれていますか。

答

教育長 新学習指導要領に対応すべく、授業の工夫・改善を重ね、子ども達が主体的に課題に対して学びを追求する学習方法を実施しています。

絶対に教育格差を生み出さず、子どもの成長のための16年一貫教育プランに取り組んでいます。



子育て支援で防災講座

追跡

あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

こうなりました



平成30年2月に子育てメールアプリを配信しました。

くわしくは町ホームページをご覧ください



子育て応援メールは

Q 安心して出産や子育てができるように、アドバイスや予防接種の案内など支援情報を配信してはどうですか。
(平成26年6月議会)

A 町としては、子育てに保健師などと協力し、顔の見える関係づくりを大事にしていけます。

東員第一中学校 調査日 3月28日

教育民生常任委員会



校舎南館の外壁の現状を確認

校舎南館の西側は建築後55年、東側は51年、また北館は39年経過し、経年劣化により壁にひび割れが発生しています。学習環境の向上のため、平成30年度に改修工事が予定されており、教育民生常任委員会で現地調査を行いました。



議会クイズ

問題の答えはすべて議会だよりの中にあります。

よく読んで答えてください。

問1 新規事業で使用する材料は。

問2 議会広報常任委員会の委員数は何人でしょうか。

問3 平成30年第1回定例会の一般質問者数は。

▼応募方法／官製はがきに答え・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、また議会へのご意見・ご感想などありましたら、一緒に記入して送りください。

▼あて先／〒五二一〇二九五
東員町山田一六〇〇番地
東員町議会事務局

▼締切り／平成30年5月31日
(※消印有効)

※正解者の中から抽選で15人の方に図書カードをプレゼントします。

※ご記入いただきました個人情報については、商品発送および読者の声などの目的以外には一切使用いたしません。ただし、行政側に対するご意見・ご質問などの場合は、その内容に応じ、担当課から報告または回答をさせていただく場合もあります。

まちの話題

東員町内各地 3月下旬に桜らんまん

今年は各地の桜が異例の速さで満開になりました。優美な姿があちらこちらで見事に咲き誇り、ご当地自慢の桜ライブラリーを紹介します。



●長深球場



●東洋タイヤ外周



●歌舞伎公園



●鳥取枝垂れ桜



●山田溜公園山桜



●城山3丁目集会場通り

次回の定例会は
平成30年6月1日に
開催予定です。
傍聴お待ちしております。

議会広報常任委員会

委員長／三林 浩
副委員長／山崎まゆみ
委員／大谷勝治・近藤敏彦
南部 豊・川瀬孝代

議員の寄附は罰則をもって禁止されており、議員に寄附を求めることも禁止されています。
また、年賀状など（答礼のための自筆によるものを除く）を出すことも禁止されています。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。

一年間よろしくお願ひします